

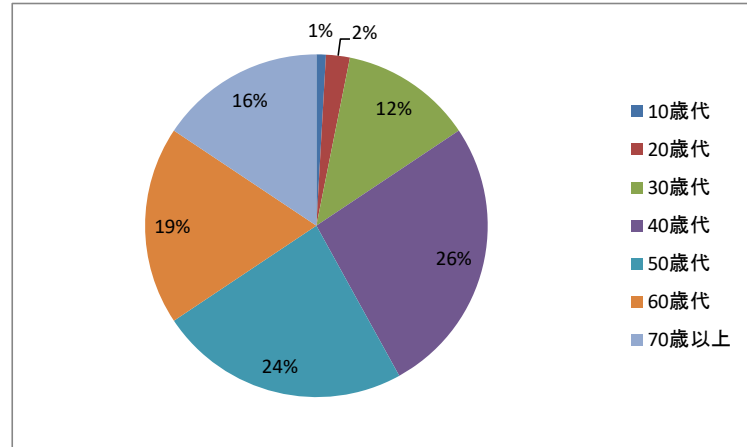
第4回 防災知識と避難行動に関するアンケート

【アンケート実施期間】 令和4年7月15日～令和4年7月29日

【アンケートの目的】 金沢市民の防災知識や避難行動の認知度を調査することで今後の防災普及施策の参考とさせていただくことを目的としています。

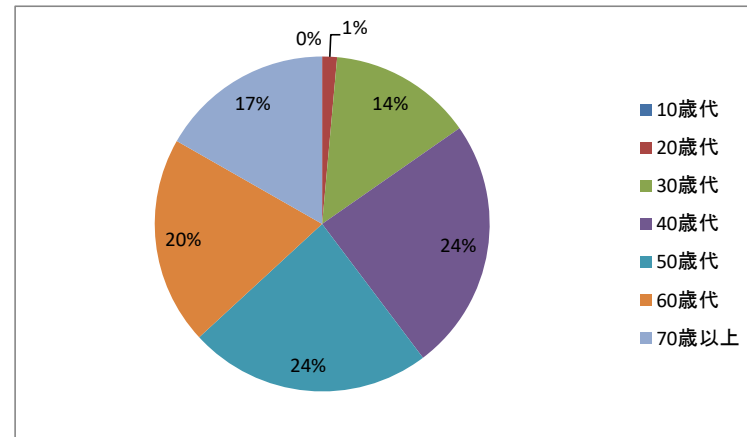
【対象者数】 224 名

| 内訳 | 人数 | % |
|-------|-----|-------|
| 10歳代 | 2 | 0.9 |
| 20歳代 | 5 | 2.2 |
| 30歳代 | 28 | 12.5 |
| 40歳代 | 59 | 26.3 |
| 50歳代 | 53 | 23.7 |
| 60歳代 | 42 | 18.8 |
| 70歳以上 | 35 | 15.6 |
| 計 | 224 | 100.0 |



【回答者数】 209 名

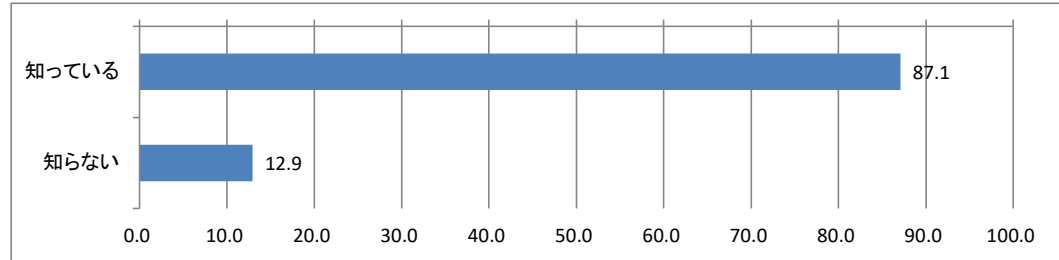
| 内訳 | 人数 | % |
|-------|-----|-------|
| 10歳代 | 0 | 0.0 |
| 20歳代 | 3 | 1.4 |
| 30歳代 | 29 | 13.9 |
| 40歳代 | 51 | 24.4 |
| 50歳代 | 49 | 23.4 |
| 60歳代 | 42 | 20.1 |
| 70歳以上 | 35 | 16.7 |
| 計 | 209 | 100.0 |



【回答率】 93.3 %

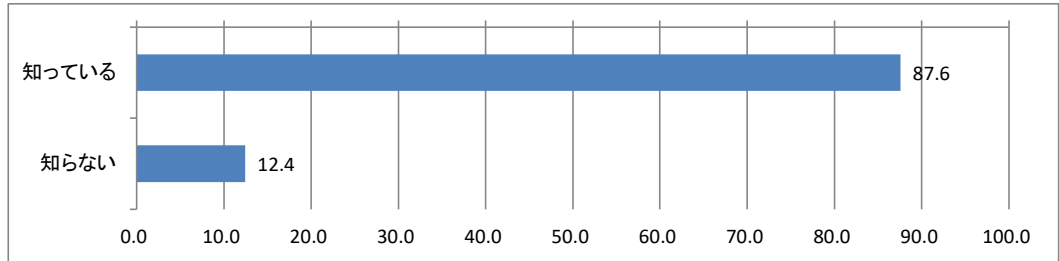
問1 金沢市からの避難情報は市内62の校下・地区ごとに発令されますが、自宅がある校下・地区を知っていますか。

| 回答 | 人数 | % |
|-------|-----|------|
| 知っている | 182 | 87.1 |
| 知らない | 27 | 12.9 |



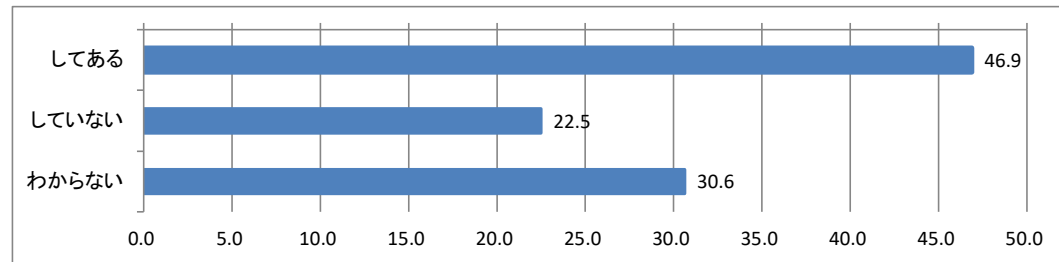
問2 自宅から最も近い避難所を知っていますか。

| 回答 | 人数 | % |
|-------|-----|------|
| 知っている | 183 | 87.6 |
| 知らない | 26 | 12.4 |



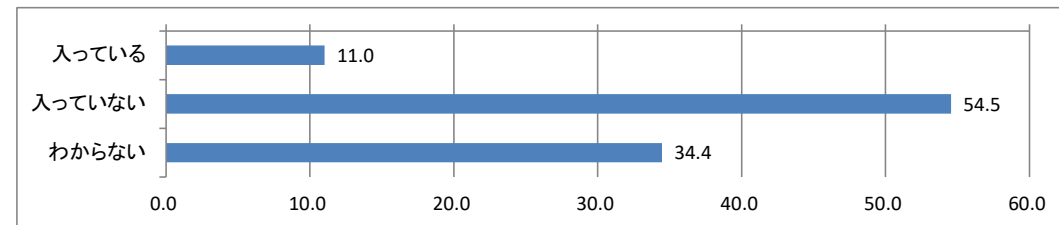
問3 自宅は耐震化してありますか。

| 回答 | 人数 | % |
|-------|----|------|
| してある | 98 | 46.9 |
| していない | 47 | 22.5 |
| わからない | 64 | 30.6 |



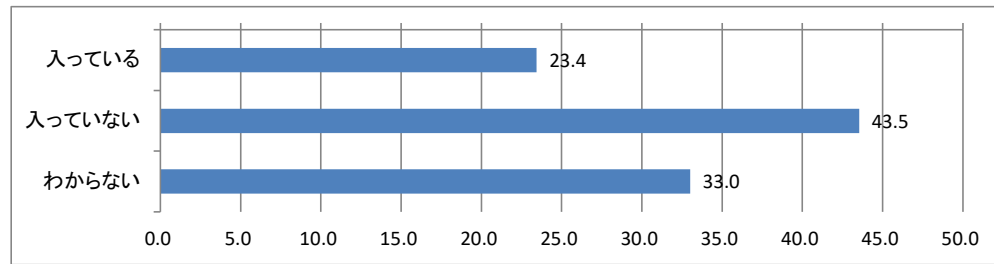
問4 自宅は津波ハザードマップの浸水想定区域に入っていますか。

| 回答 | 人数 | % |
|--------|-----|------|
| 入っている | 23 | 11.0 |
| 入っていない | 114 | 54.5 |
| わからない | 72 | 34.4 |



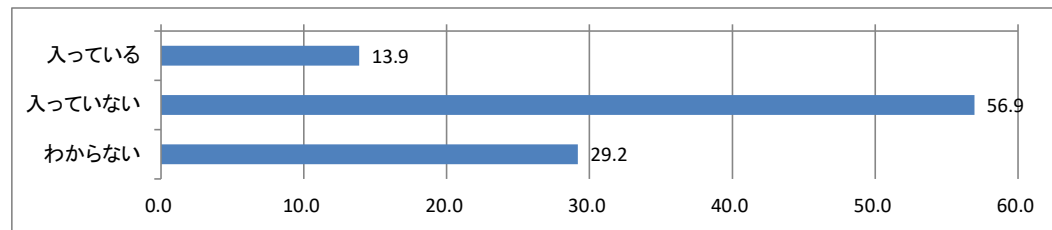
問5 自宅は洪水ハザードマップの浸水想定区域に入っていますか。

| 回答 | 人数 | % |
|--------|----|------|
| 入っている | 49 | 23.4 |
| 入っていない | 91 | 43.5 |
| わからない | 69 | 33.0 |



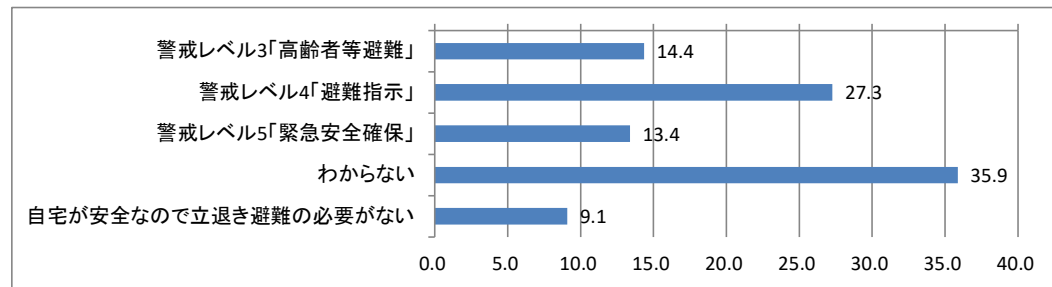
問6 自宅は土砂災害警戒区域または特別警戒区域に入っていますか。

| 回答 | 人数 | % |
|--------|-----|------|
| 入っている | 29 | 13.9 |
| 入っていない | 119 | 56.9 |
| わからない | 61 | 29.2 |



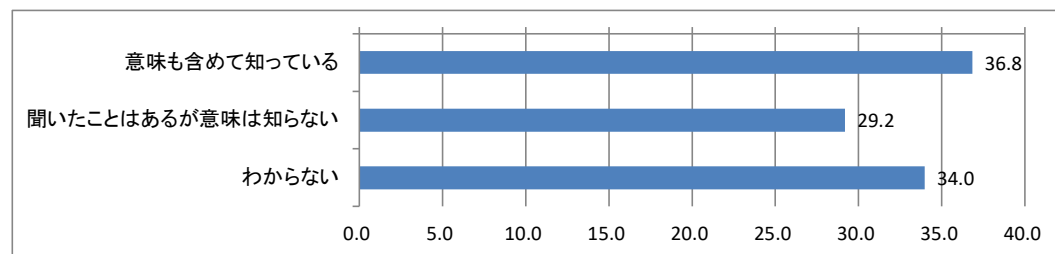
問7 あなたが自宅から立退き避難を行う避難情報はどれですか。

| 回答 | 人数 | % |
|---------------------|----|------|
| 警戒レベル3「高齢者等避難」 | 30 | 14.4 |
| 警戒レベル4「避難指示」 | 57 | 27.3 |
| 警戒レベル5「緊急安全確保」 | 28 | 13.4 |
| わからない | 75 | 35.9 |
| 自宅が安全なので立退き避難の必要がない | 19 | 9.1 |



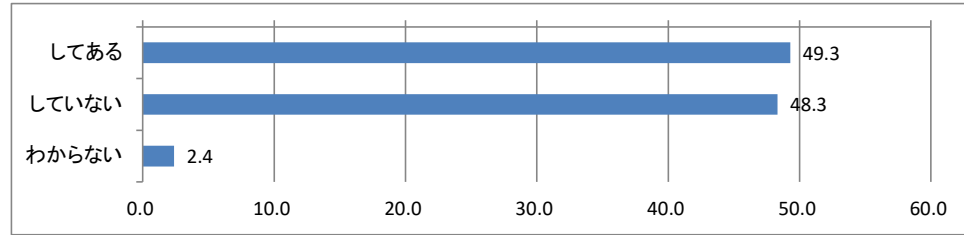
問8 屋内安全確保という言葉を知っていますか。

| 回答 | 人数 | % |
|------------------|----|------|
| 意味も含めて知っている | 77 | 36.8 |
| 聞いたことはあるが意味は知らない | 61 | 29.2 |
| わからない | 71 | 34.0 |



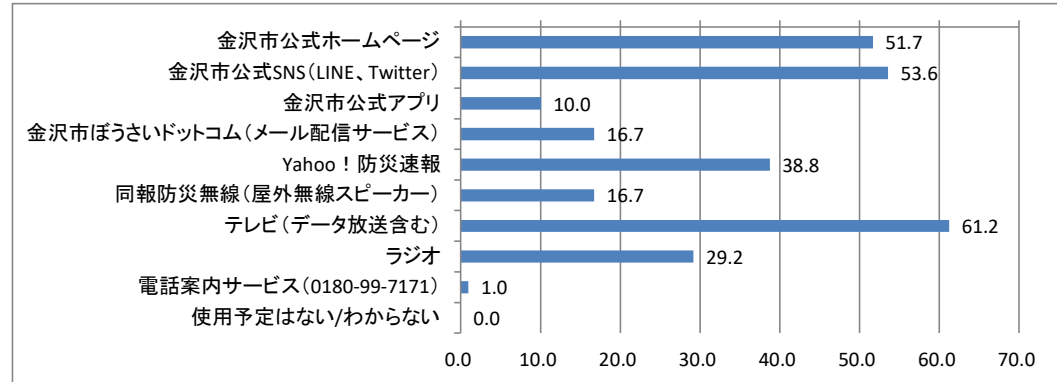
問9 自宅に食料等を備蓄していますか。

| 回答 | 人数 | % |
|-------|-----|------|
| してある | 103 | 49.3 |
| していない | 101 | 48.3 |
| わからない | 5 | 2.4 |



問10 金沢市の避難情報配信ツールについて（複数回答可）

| 回答 | 人数 | % |
|--------------------------|-----|------|
| 金沢市公式ホームページ | 108 | 51.7 |
| 金沢市公式SNS (LINE、Twitter) | 112 | 53.6 |
| 金沢市公式アプリ | 21 | 10.0 |
| 金沢市ぼうさいドットコム (メール配信サービス) | 35 | 16.7 |
| Yahoo! 防災速報 | 81 | 38.8 |
| 同報防災無線 (屋外無線スピーカー) | 35 | 16.7 |
| テレビ (データ放送含む) | 128 | 61.2 |
| ラジオ | 61 | 29.2 |
| 電話案内サービス (0180-99-7171) | 2 | 1.0 |
| 使用予定はない/わからない | 0 | 0.0 |



問11 防災講座やイベントで「こんなことが知りたい、体験したい。」、「こんな講座があれば参加してみたい。」という企画があればご提案ください。

実際に避難した際の避難所の様子を事前に知っておきたいです。プライベートスペースの確保やトイレやスマホ充電などについて。

防災リュック作り

どのくらいの水で、家のドアが開かなくなるのかを体験したい

子供が体験できるもの。避難訓練や地震体験車の経験はあるので、消火器やAEDの場所や使い方などの実践的なものがあると良い。

活断層と被害想定における避難体制と行政支援体制など。

その地域の防災マニュアルが一家に一冊あれば良いと思うし地域の公民館等での行政から出張講座を開催されたら。

各校下毎の防災マップによる防災講座が有るといい

備えておくべき食料や備品など、ネットなど情報は多くありますが、最終は自分判断になるので講座に参加して勉強したい。又ペットが居るので

最低限必要となる3日間の備蓄量がどれくらいのものとなるのか、イベント等で展示してもらいたい。簡易トイレの作り方や、災害時に役に立つレシピの紹介など。

日常生活でも役立つ日常で使える防災グッズ、防災のためにしない防災対策、日ごろから3日分のローリングストックを。携帯ガスコンロの普段

地域ごとの特徴に合わせた避難の仕方などの講座があれば聞いてみたい。

子どもたちが、災害が起こったときの行動の仕方や、171を体験できるイベント。(特に子どもたちは、固定電話が家になかったり、公衆電話を使う機会もほぼないため)

金沢市内が影響を受ける地震被害に対する対策が知りたい。例えば、近々に起きると予想されている南海トラフと等による地震の影響、およびその対策を専門家から聞きたい。具体的な防災対策と被害を最小限度に抑える日頃の心がけ等についての講座を開催してほしい。

自宅最寄りの避難場所では、実際どの様な避難生活になるのか確認してみたい。

自分達が避難した場合どんな環境で過ごせるのか知りたい。

子どもたちに震度7の怖さを身をもって体験してもらいたい

地元地域の防災情報より知ることができる内容のイベントなら参加したい。ネットなど使えない場合の連絡手段の取り方などのレクチャー講座

平和ボケしてて、正直本当になったら動く自信がないです。そんな素人みたいな人にむけた実技の講座とかあってもいいかもしれない。

ゴミの捨て方の冊子のように防災関係もまとめた冊子があるとうれいす。日常でまとまって学ぶ時間があまりないので、こういった内容を市内の企業に対し、出張講義などにて発信していただけると助かります。

東日本大震災を岩手県で経験しているが金沢市の中心市街地の建物や道路及び用水の状況を見ると避難路が適切に確保出来るか心配であり机上の議論だけでなく大規模な避難訓練が必要だと思います。

最近金沢市の公式LINEをよく確認するようになりました。ぜひ今回のアンケートのような情報をお願いします。

非常食の料理教室

公民館や学校などへ、昼間と夜間の避難訓練。

VRでの洪水体験

地震の発生時の具体的な対応

過去の洪水実績と非難についての経験談

実際災害に遭われた土地の方の講演

避難所への避難の際、ペットの持込みの是非が問題になりますが、金沢市では許容しているのでしょうか？各町会に委ねるというスタンスでしょうか？

駐車場が無料のショッピングセンター等で関連イベントがあれば行ってみたい

大雨洪水や地震の災害時の避難所までの移動の訓練が必要かと思ひます。災害は忘れた頃にやってくるですが、避難所が明確で無く、方法も不明なのが不安です。

近くの避難所は浸水地域、地震の際も地盤が悪いので、家で避難することになります。その時用に防災食の作り方を教えてほしいです。水をいかに節約して作るか、限られた食材で作る方法が知りたいです。

私達の地区では、4月より小学校が新校舎となり、これまでの避難場所への経路が変わっていると思われる。なるべく早めに、さまざまな災害に応じた対処の仕方をまなびたい。

HUGという防災知識を高めるシミュレーションゲームを、公民館委員の方々でしたことがあります。とてもよかったので、校下/区の皆さんも参加できる機会があればよいと思いました。何かイベントのたびに、防災のトピックを入れるようにして、日常的に知識を得られるようにできればよいと思いました。

地域の避難のタイミングの周知方法が不明確と思われる？

地震の体験

近くの公民館などであれば参加したい

地震体験、豪雨体験、強風体験

備蓄品目安やメーカーや実物保管展示が見たい。

実際に被災経験のある有名人さん、災害時に支援活動をしていた有名人の方のトークショー

防災袋(何を入れるか)講座、炊き出し訓練

どんな状況になった時、避難が必要なのか住んでいる地域ごとに知りたい

日本海で近い将来大津波がくる確率は？

地震体験や高層階からの避難訓練

火を使わない料理レシピをいろいろ教えてほしい。

消防フェスタやイベントで避難用品や備蓄食品を知りたい。子どもの参加出来るクイズやゲームがあるといいと思います

万一の水害時や地震のとき即行動をとるにはまず何をしなければならないのか、またどうしたらいいのか聞いてみたい

水流の強さの体験。

防災食のイベント。食品企業や自衛隊の炊事部隊のものを実際に食べてみたいです。

防災リュックの中身の準備の仕方を教えてほしいです。

実際に避難した人して難を逃れた人の体験談を聞いてみたい。

子供と離れている時に災害が起きても安全に行動できるように伝えておく事。

災害時の用意するもの講座

避難訓練

防災避難訓練をしたいです。

緊急時に役に立たないものの話を聞きたい

実際に役に立った避難所グッズ。いざというときの防災セットに、何を入れればよいか想像がつかない。

浸水した車から抜け出す時に車のガラスを割るということがありますが、車のガラスを割るという経験をしてみたいと思いました。お手軽な土のうを詰める、積むこともしてみたいです。

災害時必要物資に関してのイベント

ある程度のサバイバル術

避難所及び避難準備について

ただ避難して救助を受けるのではなく、避難場所での仕事や役割があったほうが生きる上で活力になると思うので、その具体的な内容。そして、日常に戻るための方法。共同生活が無理な方の避難生活。等の情報や体験談が知りたいです。

ネットで地震があったとき水を貯めると聞いたことがあるけどどのようにしたらいいのか、実際はどうなのか知りたいです。また必要な備蓄はどれくらいなのか実際に目で見てみたいです。

金沢市豪雨時の安全避難マップを見て回答していますか、被害状況を示すカラー分布が非常に分かりにくい。加えて、津波、洪水の表記がなく、早に水害とだけ書かれている。再考して欲しい。

災害復旧のための小型重機の操作、免許取得

町会主催で訓練を実施したらと思うが、町会にその能力がない場合はその指導方法は町会にどう伝えるか。

スーパーやドラッグストアに売っているもので、プロおすすめの防災グッズ(物、食品など)を知りたい。

最低限備えるべき備蓄品、防災グッズを知りたい AEDの操作方法の体験をしたい

避難所で誰でもが運営面で協力出来ることについて

少人数での防災訓練。素人でのハザードマップ作成。

高齢者の避難方法

地震の場合、まず何をすればよいか覚えておきたい。

コロナ禍での避難所におけるコロナ対策の内容を知りたい。コロナ感染者が出たときの対応等々。

避難する場合持ち出し等の用品で基本的に必要なものを詳しく教えてほしいです。

防災食の作り方を教えてくれる講座があったら参加したいです。

マンション住まいなので地震以外の洪水や土砂崩れなどの災害に対する防災意識がどうしても低くなっていると感じています。地震に対する備えに特に気を付けたいと思います

居住地区にお年寄りが多いので、お年寄りへの支援をどうしたらいいか知りたい。

最低限備えなければ必要なもののリストのパンフレットが欲しい

災害に備えて準備しておく便利なものや、食料で準備すればいいものを知りたい

ハザードマップの見方

コンサートなどを盛り込んだ講演会・トークイベントです。

備蓄品・便利グッズなどの展示会

避難所に行った時の体験 何が必要か

避難所でのペットとの共存方法について知りたいです。

避難指示を受けて避難する時の実際の荷物(自分が持って行きたい物も含む)を背負って、家族も連れて、また悪天候の設定で歩く企画。また実際に避難場所に一泊してみるのもいいと思います。

風速40mの体験や震度6の地震体験などのイベントがあれば参加してみたい。

手取川・犀川・浅野川・伏見川・高橋川・安原川・森下川・金腐川・大野川・河北潟・津幡川以外の河川が氾濫した場合の浸水想定について教えてほしい

「長期間の避難場所生活の仕方」

地震体験の車

避難所でも作れる、簡単料理講座が良いですね。

いざという時に知っていたら役立つ情報

海近くに住んでいるのでこの辺では津波が来たらどうなるのかが知りたいです

私自身高齢ですが、近くにはやっと歩ける？又は歩く事も困難なお年寄りと避難をする場合に不安が大きいです。

水道、電気が止まった時の対応の仕方が知りたいです。

金沢城公園のすぐ近くのマンションに住んでいます。強いて言えば、マンションが強固ですが1980年代と古く、耐震強度が不安です。

模擬体験として、実際に備蓄品を使って、自分の指定避難場所にて3日間の避難行動を家族で体験したい。

数年ごとに避難ツール(災害時)のパンウを配布してほしい

備蓄について、立ち退き避難についてなど、防災について勉強できる機会があったら参加したいです。

被災された方の講演会

1、いざ避難所へ！といった時に躊躇しないように、避難所に行った時の一般的な流れを知りたいです。受付をするのか？やどんな感じでスペースを使っていいのか？など。

水を入れたら食べられるごはんなどの非常食の試食や避難所での疑似滞在など

ハザードマップの見かた、活用の仕方、防災食品の調理体験

避難所一泊体験

防災イベントを中央公園のような広い場所で、模擬店等も取り入れながら大々的に開催すると、いろいろな年齢層が楽しみながら参加できるのでよいと思う。

天災で避難した場合の避難先での予行体験

自宅の近くに高梁川が流れていますので、どんな状態のときに避難が必要なのか情報まえから動ける基準を知りたいです。